

平成30年度 大学トップマネジメント研修

第2回国内プログラム開催(報告)

平成30年12月6日(木)～12月8日(土)、政策研究大学院大学科学技術イノベーション政策研究センターは、文部科学省「イノベーション経営人材育成システム構築事業」のもと平成30年度第2回国内プログラムを実施しました。

第1日目は、「研究大学の将来と課題」をテーマに、20年もの長きにわたりエール大学の学長を務められたLevin名誉学長、並びに指定国立大学法人の指定を受け、「世界屈指の研究大学」を目指して積極的に大学改革を実行されている名古屋大学松尾総長をお招きし公開セミナーを実施しました。

非公開セミナーでは、国立大学の財務・会計に詳しい講師をお迎えし、大学における財務マネジメントに必要な基礎知識を学び、さらに今の国立大学の財政的課題について活発な議論を行いました。また、英国や欧州の事例を参考に財政的観点から大学の評価について講義が行われました。



第1回国内プログラム(主な講義等)

公開セミナー「研究大学の将来と課題」

- “How to Build a World-Class University”
Richard C. Levin 氏 (President Emeritus of Yale University)
- 『名古屋大学の将来ビジョン』
松尾 清一 氏 (名古屋大学 総長)

『知識基盤時代における大学経営・財務のあり方を考える』

講師：片山 英治 氏 (野村證券株式会社公共公益法人課 主任研究員)

『大学の財務会計論：国立大学法人の財政・会計とガバナンスについて』

講師：宮内 忍 氏 (宮内公認会計士事務所 公認会計士)

『教育研究評価と財政的持続可能性』

講師：林 隆之 氏 (政策研究大学院大学 教授)

海外プログラム

- カリフォルニア大学バークレー校、スタンフォード大学研修 報告会
- カリフォルニア大学サンディエゴ校研修 報告会

◆ 第2回国内プログラム公開セミナー講演者 資料 <http://ttm.grips.ac.jp/?p=977>

平成30年度

大学トップマネジメント研修<予定>

第3回国内プログラム 公開セミナー

平成31年2月1日(金)

テーマ「教育研究の卓越性の見える化」

登録申込 <http://ttm.grips.ac.jp/?p=975>

第4回国内プログラム 総括シンポジウム

平成31年3月1日(金)～2日(土)

■ お問い合わせ

政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策研究センター「大学トップマネジメント研修」事務局
E-mail: ttm-ml@grips.ac.jp

◆ メーリングリストにぜひご登録ください。

https://krs.bz/scirex/m/ttm_mm_subscribe

■ 「大学トップマネジメント研修」とは？

本研修プログラムは、文部科学省の委託を受け、政策研究大学院大学が実施しています。我が国の大学が有する知的資産の活用によるイノベーション創出に向けて、多様な学問領域から構成される複雑な大学組織全体をマネジメントすることのできる経営人材を育成することを目的とします。研修は「A. 国内プログラム」と「B. 海外プログラム」より構成され、研修参加者は、これらのプログラムを通じて、大学経営人材として必要な知識や知見を身につけるとともに、自身の経験と問題意識に基づいた大学の経営・マネジメント上の課題について発表・討議を行い、大学の経営力強化に結びつく具体的方策を検討することが期待されています。

平成30年度 大学トップマネジメント研修 パンフレット <<http://ttm.grips.ac.jp/wp-content/uploads/2018/03/1521699750.pdf>>